

授業科目名：教職入門	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名：市原光匡 担当形態：単独
科 目	教育の基礎的理解に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>現代日本における学校制度や教職の意義を確認する。</p> <p>到達目標としては、以下の四点を設定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 我が国における今日の学校教育や教職の社会的意義を理解し、説明できること。 2. 教育の動向を踏まえ、今日の教員に求められる役割や資質能力を理解し、説明できること。 3. 教員の職務内容の全体像や教員に課せられる服務上・身分上の義務を理解し、説明できること。 4. 学校の担う役割が拡大・多様化する中で、学校が内外の専門家等と連携・分担して対応する必要性について理解し、説明できること。 			
<p>授業の概要</p> <p>現代社会における教職の重要性の高まりを背景に、教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容等について身につけ、教職への意欲を高め、さらに適性を判断し、進路選択に資する教職の在り方を理解する。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：ガイダンス</p> <p>第2回：教職の意義</p> <p>第3回：学校教育の現状と課題</p> <p>第4回：日本の学校制度</p> <p>第5回：学校の組織と教員</p> <p>第6回：教育行政と教員</p> <p>第7回：教員の養成・採用</p> <p>第8回：教員の待遇・ライフサイクル</p> <p>第9回：教員の服務と職務</p> <p>第10回：学級経営と学習指導</p> <p>第11回：生徒指導と進路指導</p> <p>第12回：諸問題への対応・「チーム学校」の考え方</p> <p>第13回：特別支援教育</p>			

第14回：研修制度と教員に求められる能力

第15回：目指すべき教員像

定期試験

テキスト

テキストは特に指定しない。なお、授業のレジュメ（要約）のプリントを配布する。

参考書・参考資料等

佐藤晴雄『教職概論（第5次改訂版）』学陽書房，2018。その他必要に応じて授業中に適宜指示する。

学生に対する評価

平常点30%、定期試験70%の比率で評価する。